

2025

第一〇〇〇〇號



主務局長 大正 年 月 日

大正 年 月 日
大正 年 月 日
大正 年 月 日
大正 年 月 日

主務局長 大正 年 月 日

主務局長 大正 年 月 日

主務局長 大正 年 月 日

大臣 決 裁

大臣



次 官



高級副官

主 計



主務副官

主務局長

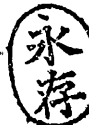
主務課長

主務課員



參事官

被覆線保存程度調査ノ件
第一七九八號
兵器局器材課



主務局長 大正 年 月 日

陸軍號通牒

次官ヨリ陸軍技術審査部長へ

別紙要領ニ依リ被覆線ノ保存程度ヲ調査ノ上覆申相成度候也

理由

陸軍部第三九七三號

電信電話用各種被覆線ノ戰用準備數、漸次増加シ之カ全部、新陳交換ノ概、小被覆線ニ在テハ二十年半中被覆線ニ在テハ、三十二年大被覆線ニ在テハ百年ヲ要スルノミナラズ舊年次製作品、今日ニ比シ護謨工業幼稚ナリシヲ以テ變質ノ度大ナルモノナキヤヲ保セテ故ニ不取敢貯藏品ヲ檢査スルヲ要ス而シテ本調本直ハ普

通檢査法・範圍、於テ實施セシムル必要アルヲ以テ
特ニ之ヲ技術審査部ニ命ヌルヲ至當トス依テ如奉文

副官ヨリ陸軍兵器本廠長へ

本件ニ關シ別紙寫ノ通次官ヨリ陸軍技術審
査部長へ通牒相成候條承知相成度候也

陸軍省 陸軍兵器本廠 陸軍技術審査部 陸軍兵器本廠長 陸軍省 陸軍兵器本廠 陸軍技術審査部 陸軍兵器本廠長 陸軍省 陸軍兵器本廠 陸軍技術審査部 陸軍兵器本廠長

陸軍

官房誌

技術資料

被覆線保存程度調査要領

- 一、本調査ノ目的ハ貯藏品ノ現況ヲ調査シ制式格納法若ハ準備制度改正ノ要否ヲ認定スル次資料ヲ得ルニ在リ
- 二、調査ハ戰用準備品ニ屬スル各種(大、中、小)被覆線ニ就キ舊年次、モノ製造所、異ナルモノ及ヒ必要ト認ムルモノニ付之ヲ行フ
- 但シ永年ニ互ル調査ノ要否及其ノ方法ハ本調査ノ結果ニ依リ之ヲ定ム
- 三、調査ノ要點ハ被覆及心線ノ理化學的性質、變化ヲ檢知シ其ノ原因及結果ヲ探求スルニ在リ
- 四、試験用被覆線ノ撰擇及其他ニ就テハ陸軍兵器本

陸軍兵器本

五、
 廠ト協定スルモノトス
 調査終了共供試被覆線ノ品目員數表ヲ添ヘ
 其結果ヲ報告スルモノトス

2030

器材

別冊添附

陸軍 甲 第七九七號

新 第七九七號

被覆線保存程度調査ニ關スル件報告

大正十四年三月三十日 陸軍技術本部長鈴木孝雄

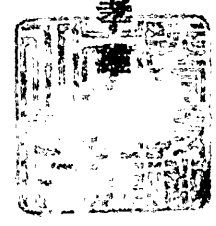
陸軍大臣 宇垣一成 殿

首題ノ件ハ大正六年十一月陸普第三九七三號ニヨリ調査中ノ處一應
終了ニ付別冊ノ通及報告候也

別冊	陸軍省
五月廿八日	器材課
器材課	器材課

陸軍省 14. 3. 31 午前 9. 時 在報

陸軍省 14. 3. 31 午前 11. 時 器材課



陸軍

2031 2032

決裁指定

房官臣大		課局務主		證認濟裁決
了結	領受	出給	領受	
大正	大正	大正	大正	

受	待	連帶 課名

結了本件

本件結了可否一應御調査煩度
御調査ノ上ハ御返却相成度候

昭和貳年五月廿參日 陸軍大臣官房
事務課 御中

記	者	録	行
		2	90
			陸軍省